



SERVICE CLUB TO THE YMCA

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ

NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,
NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Let's care share. 労りの手、分かち合いの心
アジア会長標語 Look beyond yourself. 乗り越えよう、われわれ自身を
日本区理事標語 広げよう！社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りをもとめて—
中部部長標語 奉仕は命なり、友情は宝なり
会長標語 共に生きる



1993年

4月号

〈今月の聖句〉

盡の賜物は種々あるが、御盡は同じである。務は種々あるが、主は同じである。働きは種々あるがすべてのものの中に働いてすべてのことをなさる神は同じである。
コリント人への第一の手紙第12章4節～6節

=ウエルネス強調月間=

ヘルス、フィットネスに続きウエルネスという言葉は最近よく耳にする様になってきました。

ウエルネスはYMC Aとワイズが中心となって進めている、人間生活を個人的にも社会的にも健全なものにしようと、現代人を取り巻くストレス・運動不足・環境破壊などに意識して立ち向かい、こころ・からだ・人間関係のすべてにわたって、あるべき姿を追求する運動です。

YMC A同盟にも各地のYMC Aにも“ウエルネスセンター”を設置してその普及に取り組んでおり、ワイズはこの運動を支援し、近年ワイズ運動がウエルネスに通ずるものだと言われる様になっています。

4月は何事もスタートするにふさわしい区切りになる月です。あなたも自身のウエルネスに一層の関心を！

<会長 吉田一誠>

— 1993年4月例会のご案内 —

第一例会

とき；4月12日(月)19時～21時
ところ；名古屋不二パークホテル(5F)
中区錦3-15-30(TV塔西側)
TEL 962-2289
プログラム；卓話“司法書士のはなし”
講師；林勝博君
司会者；阿部一雄君
入会式；高橋栄造兄、
丹羽真清姉
欠席者は4月10日(土)の正午までにYMC A
(TEL 321-1600 FAX 331-6739 連絡先：社
体 吉田 正主事)へ連絡下さい。

第二例会

とき；4月27日(火) 19時～20時30分
ところ；名古屋YMC A(上前津)
プログラム；次年度の活動について他

=予告：ファミリープログラム＝
とき；5月9日(日)
ところ；三井兄宅(豊田市)
5月はタケノコのシーズン、タケノコ掘りと、
野外料理の1日をファミリーで楽しく過ごしませんか(詳細は5月号のブリテンで)

3 月 23 日 現 在	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(4月)	
	在籍者	21名	第1例会	17名	当月・切手	—	ニコBOXノート	—
	例会出席者	14名	第2例会	9名	当月・現金	—	ファンド	—
	当月出席率	81%	部会他	13名	累計	—	合計	—

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
=強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う=

3月第一例会報告

日 時 平成5年3月8日（月）

場 所 不二パークホテル

出席者 阿部、井川、行本、池野、伊左治、内垣内、馬場、尾崎、坂口、佐藤、滝川、林、三井、宮木、油口、吉田一誠、吉田正

ゲスト 丹羽真清姉、山田和成兄

はじめて不二パークホテルにての第一例会を開くことができました。これから第一例会は当面ここを使用していくつもりです。

今回は、吉田会長が司会進行をつとめていただきましたが、次回よりは、会員全員が交代で司会を行い、司会者がホテルやスピーカーの準備もつとめていただくことになりました。

はじめに＜ビジター紹介＞にて、1月第一例会にてお世話になりました丹羽真清さんが入会希望とYMC Aスイミングのリーダーをやっておられる山田和成さんが会のようすを見にきていただきました。

＜卓話＞ スーピカー、李 永俊さん

テーマ「三畳半の部屋から見た日本」

2年前に日本へ留学して大阪にて日本語学校、1年前より名古屋大学経済学部に在籍中。

今でこそ李さんは日本語はたいへん堪能で、おはなしの中にもありました。韓国人と言わなければそれですむようなものでしたが、日本にやってきた時は全然日本語ができずたいへん苦労をされた時に、その時のこと今回はテーマとして話していただきました。

日本へは6ヶ月間の就学ビザにて入国しましたので、6ヶ月間に日本語をマスターして大学へ入学しないと本国へ帰らなければならないことと、たいへんお金がなく3畳半の部屋にて1ヶ月6万円の生活費で生活しなければならなく、大ゴミの日にベット、机、テレビをひろったこと、また日本語ができないのでことばをつかわない仕事をさがし、朝4時におきて新聞配達をして勉強したことなど特に日本語をおぼえるまでの就学ビザと大学に入ってから入学ビザが国民健康保険に入れないので、アルバイトや奨学金などによりかなり生活がかわってくることを知りました。就学ビザ時代は病気がいちばんこわい、病院へも行くことができない、しかしそんな時に3畳半の文化住宅での日本人のおとしよりの方に親切にしていただき、今でも大阪生活のあのあたたかさがわすれられない、日本の自分のふるさとのような、なんでも話せる人がいる。そのおとしよりの方は、日本の先進社会におられた人達で、現在の日本人がわすれてしまっている何かがあると言ってらっしゃったことが特に心に残りました。

また質問時間には、隣国だけあってみなさんたいへん関心がつよく政治問題や北朝鮮との関係、ソウルオリンピックからの経済発展、特に徴兵制度について興味深いお話を聞くことができました。

吉田会長より李さんにも今回を機会にまた、グラムパスゲストとして出席していただきたいと希望して会をしめさせていただきました。



第2回名古屋グランパスクラブ ゴルフコンペ報告

3月17日 ウインザーカントリークラブ

晴天 寒くもないゴルフ日和となった当日、東海クラブより遠藤兄、原田兄を迎えての熱戦となりました。前回の優勝者三井兄と2位池野兄は前半OUTで60、63と各々調子が出ず、49とスコアを伸ばした。原田兄のものかと思われました。しかし後半1Nで遠藤兄45、池野兄46と調子を戻した2人が逆転し優勝、2位を獲得しました。

		GROWSS	NET
優勝	遠藤 彰一	102	79.2
2位	池野 輝昭	109	80.2
3位	原田 一平	106	80.8
4位	三井 秀和	115	85
5位	吉田 正	123	87
6位	馬場寅太郎	126	92.4
B,B,	阿部 一雄	128	94.4
8位	坂倉 洋	137	101

ニアピン賞 馬場、原田、遠藤、吉田

ドロコン賞 原田、坂倉

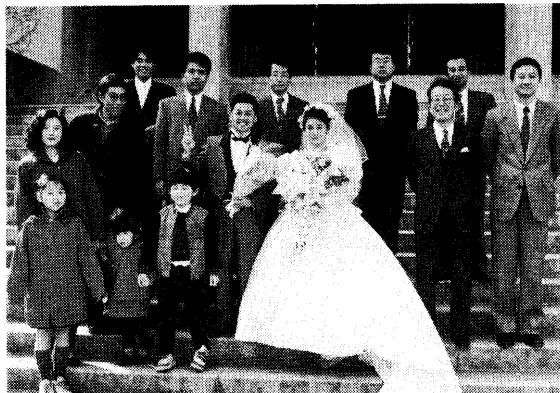
行本 浩人兄 御結婚おめでとう

平成5年3月14日、名古屋学院高等学校チャペルにおいて、司式、西村 清牧師、御媒酌人、中山 彰規夫婦により、新婦武田 弘美様との結婚式が行われました。

式当日は、お天気にも恵まれ、何百人も入れる広いチャペルもほぼ満席となる程の列席者が祝福する中、順調にスタートし、讃美歌の流れる中を、真白のバージンロードを新郎新婦が入場、西村牧師による聖書朗誦、教訓、祈禱、指輪の交換、宣言、列席者起立による讃美歌聖唱と、幸わせいっぱいの中にも厳粛にして厳かに進行し、無事予定通り行われました。

美しい新婦は感動の涙をうかべておられるように見受けられました。一方新郎行本兄は終始、明朗快活な性格を發揮、悦びが満面に満ちあふれておりました。

皆さん、行本夫妻の益々の御発展と永久の愛を祝福しましょう。記 尾崎 史忠



グランパス トーク

〈3月のブリテンでお願いしました、メンバーによるショット一言、トップバッターは50音順で阿部兄にお願いしました。

突然のお願いにもかかわらず期日までに原稿到着、流石阿部一族ありがとうございました。この調子で次の方もよろしく！

次のバッターは荒川兄です。4月19日までに吉田一へお送り下さい。〉

クロスカントリースキーの意味

何を書こうか迷ったんですが、学生時代やっていたクロスカントリースキーについて少し書きます。クロカンスキーをよく「あの走るやつ」と言われますが、走るというよりは短距離走みたいな競技です。クロカンはマラソンと違い下りは休めますから他の区間で力いっぱい短距離走するのです。スキー板は板の前後に滑るワックスを塗り、まん中付近に滑らないワックスを使用して雪面に蹴みつけた力で前に進みます。ですから滑らないワックスの選択を誤ると（雪に合わせて30種類ある）大変になります。ある時など、スタートして2Kmの下り坂の間に30秒づつ前を走っているバリバリの団体選手を3人も追い抜き、いよいよ上り坂となった時……40人中どべということもあれば、全国大会で180人中13位

ということもありました。

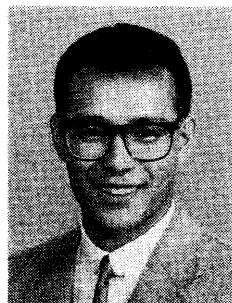
社会に出て、これと同じようなことがよくあると思います。経験の蓄積も大切ですが、判断を一つ誤ると大変なこともあります。学生時代身をもって良い勉強をさせてもらいました。

〈阿部 一雄〉

=行本兄南山Yへ、木野村兄入会=

結婚したばかりの行本兄が4月より南山Yへ転勤されることとなりました。ご活躍をお祈りします。

木野村兄が4月より入会され吉田正主事に代り、連絡主事になっていただくことになりました。木野村兄のプロフィールをご紹介します。どうぞよろしくお願ひします。



木野村 映

(きのむら あきら)

YMCAに入職して10年が過ぎました。会員部
(現ウェルネスセンター)
での5年間は企業フィッ

トネスが中心で、新日本製鐵のトレーニングセンターに出向いておりました。その後、現在の専門学校部門に異動、社会体育指導者を目指す学生と共に悪戦苦闘の毎日を送っています。YMCAは様々な人が集う所です。ワイスメンズクラブの方々と接する機会を与えられたことに感謝しています。お仲間に加えていただきますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

ハッピーバースディ

メ ン 11日 宮木常二郎君

12日 馬場寅太郎君

メネット 24日 荒川 恒子さん

コメット 24日 井川友里香ちゃん

中部評議会報告

3月20日第二回中部評議会が開かれ、吉田一、池野、坂口、三井の4名が参加しました。

中部会計報告、次期中部役員の承認、人数割代議員の選出等の議事及び次々期部長として富山クラブ菅原美穂子君が決定等の報告がありました。ティータイムの後、各事業主査の報告につづき、新チャータークラブの活動報告がありグラナパス、津、金沢犀川の3クラブより行われました。

ニコノート

1/13

1 滝川眞充	3/1人事で課長に昇級できました	2,000
2 坂口功祐	今月はまだ会社をやすんでおりません	1,000
3 三井秀和	しかりしましょう	1,000
4 吉田 正	春にむかってお祝い	1,000
5 池野輝昭	滝川君の昇進を祝して	1,000
6 内垣内登墨	滝川さん、おめでとう	1,000
合 計		8,000

92年-93年度役員名簿

会長：吉田 一誠

副会長：池野 輝昭 林 勝博

書記：坂口 功祐

会計：宮木常二郎

EMC：吉田 一誠 坂口 功祐 吉田 正

YMCAサービス・ASF・LT：

阿部 一雄 井川 幸吉 坂口 功祐

CS・TOF：

谷口 一宏 伊左治 真

B F：荒川 恒次 馬場寅太郎

IBC・YEEP：

宮木常二郎 佐藤 寿晃

ファンド：池野 輝昭 滝川 眞充 三井 秀和
坂倉 洋

プログラム：林 勝博 尾崎 史忠 油口 直広
阿部 一雄 加藤 道子 坂口 功祐

行本 浩人

プリテン：伊左治 真 内垣内登墨 坂口 功祐
吉田 一誠 吉田 正

連絡主事：吉田 正